

地域集団の食事記録からの AGEs 摂取量と

尿中ペントシジンによる骨粗鬆症リスク

以前に J-MICC Study 京都フィールドにご協力いただいた方々の調査票や測定値などの情報を使って下記の研究をあらたに実施しています。この研究は至学館大学の健康科学部栄養科学教室と共同で実施されるものであり、実施にあたり至学館大学研究倫理審査委員会の審査および京都府立医科大学医学倫理審査委員会の審査を受け、研究機関の長より適切な研究であると承認されています。

研究の目的

終末糖化産物 (AGEs) は「たんぱく質と糖が過熱されてできた物質で、強い毒性を持ち、老化を進める原因物質とされています。近年、食事からの AGEs 摂取量と体内貯留の AGEs の関連が明らかになってきています。また、AGEs の一種であるペントシジンは骨劣化を招き、骨の強さを損なうことが明らかになってきています。本研究では、ペントシジンを食事からの摂取量および尿中ペントシジン濃度と骨折リスクとの関連性を検討することを目的としています。

研究の方法

・対象となる方について

2008～2013 年に J-MICC study 京都フィールドに参加協力くださった方。

・研究期間： 研究実施承認後から 2026 年 3 月 31 日

・方法

J-MICC Study 京都フィールドにご協力いただいた方々のベースライン調査、第二次調査及び第三次調査のデータから AGEs 摂取量を食事記録から推定することと、AGEs の一種で骨質のマーカーである尿中ペントシジンの測定値と骨粗鬆症リスクおよび AGEs の関連性を検討します。

・研究に用いる情報について

先行研究 (J-MICC Study 京都フィールド) において既に取得させていただきました下記の情報を用いさせていただきます。

情報：性別、年齢、喫煙、飲酒、教育レベル、睡眠時間、既往歴、服薬状況、血液データ、身体活動量、食事調査による栄養素や食品の摂取量や状況、測定値（身長、体重、骨密度、腹囲、骨格筋・内臓脂肪量 等）など

利用開始予定日：2023年 11月 9日

・外部への情報の提供

この研究は至学館大学健康科学部栄養科学教室へデータを送付し解析を行う予定です。提供の際、氏名、生年月日などのご協力いただいた方々を直ちに特定できる情報は削除し、提供させていただきます。

提供先：至学館大学健康科学部栄養科学教室

・個人情報の取り扱いについて

J-MICC Study 京都フィールドにご協力いただいた方々の調査票や血液の情報をこの研究に使用する際は、氏名、生年月日などのご協力いただいた方々を直ちに特定できる情報は削除し、またこの研究の成果を発表する場合にも、ご協力いただいた方々が特定できる情報を使用することはありません。

この研究で得られた情報は研究代表者（至学館大学健康科学部栄養科学教室教授 今枝奈保美）の責任の下、厳重な管理を行い、ご協力いただいた方々の情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。さらに京都府立医科大学においても研究責任者（地域保健医療疫学 学内講師 尾崎悦子）の責任の下、厳重な管理を行い、ご協力いただいた方々の情報などが漏洩しないようプライバシーの保護には細心の注意を払います。

・情報の保存および二次利用について

今回、新たに推定しました食記録からの結果は、既存の J-MICC Study の情報に加えさせていただきます、J-MICC Study の保管期間と同様に扱い、将来新たな研究を行う際の貴重な情報として利用させていただきたいと思っております。新たな研究を行う際には、あらためてその研究計画を医学倫理審査委員会で審査し、承認を得ます。

研究組織

＜研究責任者＞

京都府立医科大学地域保健医療疫学 講師（学内） 尾崎悦子

＜研究代表（統括）者＞

至学館大学健康科学部栄養科学学科 教授 今枝奈保美

<共同研究機関>

京都府立医科大学地域保健医療疫学	講師	小山晃英
京都府立医科大学地域保健医療疫学	講師（学内）	松井大輔
至学館大学健康科学部栄養科学学科	教授	今枝奈保美
愛知医科大学公衆衛生学	講師	篠壁多恵
愛知教育大学教育学部	講師	渡邊美貴
鹿児島大学医歯学域医学系	助教	指宿りえ

お問い合わせ先

ご希望があれば参加して下さった方々の個人情報の保護や、研究の独創性の確保に支障が生じない範囲内で、研究計画及び実施方法についての資料を入手又は閲覧することができますので、希望される場合はお申し出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて参加して下さった方もしくは代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、2024年3月31日までに下記の連絡先までお申出ください。その場合でも皆さんに不利益が生じることはありません。

京都府立医科大学地域保健医療疫学

講師（学内） 尾崎悦子 電話：075-251-5770

（月曜日から金曜日 10：00-17：00）